

ダイワ外国債券ファンド (年1回決算型) -ダイワスピリット (年1回) -

運用報告書(全体版)

第9期

(決算日 2022年8月10日)

(作成対象期間 2021年8月11日~2022年8月10日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	2013年9月5日~2028年8月10日		
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	イ、ダイワ外国債券先進国マザーファンドの受益証券 ロ、ダイワ外国債券新興国マザーファンドの受益証券	
	ダイワ外国債券先進国マザーファンド	海外の債券	
	ダイワ外国債券新興国マザーファンド		
組入制限	ダイワ外国債券先進国マザーファンドの株式組入上限比率 ダイワ外国債券新興国マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、海外の債券に分散投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00~17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		J Pモルガン G B I - E M グローバル ダイバーシファイド (円換算)		公社債 組入比率	債券 先物比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%		%	%	%	百万円
5 期末 (2018年 8月10日)	8,678	0	△ 10.8	11,869	△ 0.4	10,896	△ 3.4	96.2	—	79
6 期末 (2019年 8月13日)	8,840	0	1.9	12,114	2.1	11,195	2.7	95.1	—	76
7 期末 (2020年 8月11日)	8,837	0	△ 0.0	13,212	9.1	11,265	0.6	93.7	—	65
8 期末 (2021年 8月10日)	9,747	0	10.3	13,636	3.2	12,023	6.7	95.0	—	51
9 期末 (2022年 8月10日)	10,261	0	5.3	14,064	3.1	12,303	2.3	96.3	—	32

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）の原データに基づき、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) J Pモルガン G B I - E Mグローバル ダイバーシファイド（円換算）は、J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド（米ドルベース）を円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド（米ドルベース）は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注6) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

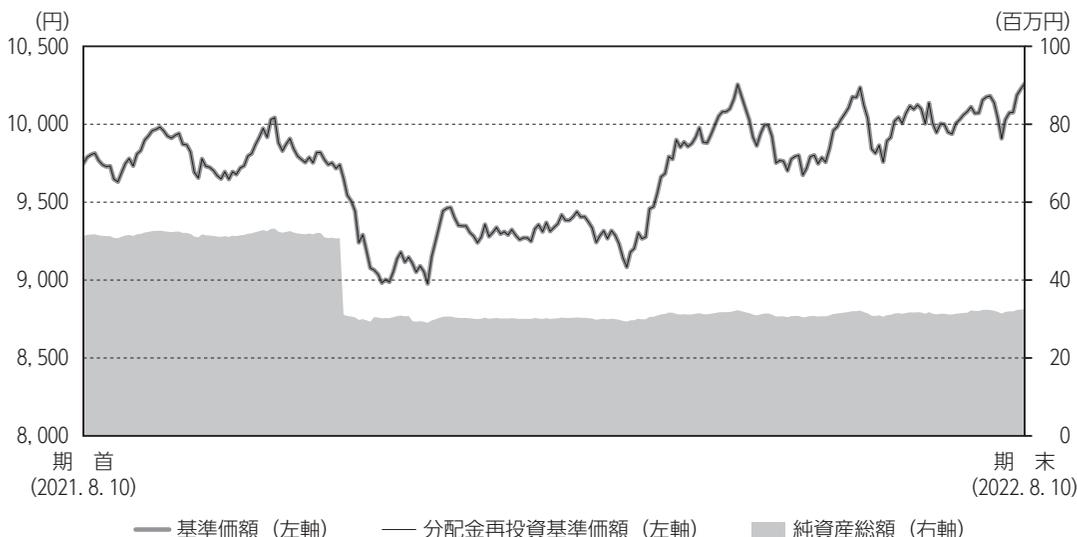
(注7) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。

(注8) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：9,747円

期末：10,261円（分配金0円）

騰落率：5.3%（分配金込み）

■ 組入ファンドの当作成期中の騰落率と期末の組入比率

組入ファンド	騰落率	比率
ダイワ外国債券先進国マザーファンド	8.8%	50.8%
ダイワ外国債券新興国マザーファンド	4.4%	48.5%

■ 基準価額の主な変動要因

各マザーファンドの受益証券を通じて、先進国および新興国の債券に投資した結果、債券価格の下落はマイナス要因となりましたが、債券の利息収入や投資している通貨の上昇（円安）がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ外国債券ファンド（年1回決算型）－ダイワスピリット（年1回）－

年 月 日	基準価額		FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		JPMorgan GBI-EMグローバル ダイバーシファイド (円換算)		公社債 組入比率	債券 先物比率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首)2021年8月10日	9,747	—	13,636	—	12,023	—	95.0	—
8月末	9,831	0.9	13,617	△ 0.1	12,161	1.1	95.3	—
9月末	9,669	△ 0.8	13,529	△ 0.8	12,024	0.0	95.2	—
10月末	9,794	0.5	13,777	1.0	12,106	0.7	95.0	—
11月末	9,064	△ 7.0	13,630	△ 0.0	11,670	△ 2.9	94.0	—
12月末	9,350	△ 4.1	13,735	0.7	12,017	△ 0.1	94.9	—
2022年1月末	9,249	△ 5.1	13,489	△ 1.1	11,989	△ 0.3	94.7	—
2月末	9,285	△ 4.7	13,300	△ 2.5	12,040	0.1	94.8	—
3月末	9,885	1.4	13,663	0.2	12,028	0.0	95.4	—
4月末	9,942	2.0	13,667	0.2	11,859	△ 1.4	94.9	—
5月末	9,960	2.2	13,610	△ 0.2	12,064	0.3	94.9	—
6月末	10,124	3.9	14,017	2.8	12,264	2.0	95.4	—
7月末	10,138	4.0	14,051	3.0	11,996	△ 0.2	95.8	—
(期末)2022年8月10日	10,261	5.3	14,064	3.1	12,303	2.3	96.3	—

(注) 期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比。

投資環境について

(2021. 8. 11 ~ 2022. 8. 10)

■海外債券市況

・先進国

先進国債券市況は金利上昇（債券価格は下落）しました。

当作成期首より、米国金利は、F R B（米国連邦準備制度理事会）の利上げ見通しが市場予想を上回ったことなどを背景に上昇しました。また、世界的なインフレ懸念や良好な経済指標などを背景に、カナダやオーストラリアでも早期の金融政策正常化観測が高まりました。2022年2月後半にロシアがウクライナに侵攻したことにより、原油をはじめとした資源価格が高騰したことで、インフレ期待が一段と高まったことも、金利上昇につながりました。他の先進国もインフレ率の上振れなどから金融政策正常化が意識され、金利は上昇しました。

・新興国

新興国債券市場では、メキシコおよび南アフリカで金利が上昇した一方、トルコでは金利は低下（債券価格は上昇）しました。

トルコでは、高インフレが続いているにもかかわらず、中央銀行が複数回の利下げを実施したことでトルコの金融政策に対する市場の信認が低下し、金利は2021年末にかけて上昇しました。しかし、2022年4月以降は、ウクライナ情勢を背景とした売り圧力も後退し、トルコ政府が金融機関に課した新たな規制により国債の需要が高まったことなどから、金利は低下しました。メキシコや南アフリカでは、米国を中心に世界的に金利が上昇する中、インフレの加速や中央銀行による利上げを背景に金利は上昇しました。

■為替相場

・先進国

先進国通貨の対円為替相場は上昇しました。

当作成期首より、米国金利が上昇したことなどから、米ドル円は上昇しました。米国の金利上昇を背景に米ドルが強含んで推移したため、その他の先進国通貨は対円で緩やかな上昇となりました。カナダ・ドルは、堅調な国内経済を背景に早期の利上げ観測が高まったことや、原油価格が上昇したことなどを背景に、対円で強含んで推移しました。2022年3月以降は、F R B（米国連邦準備制度理事会）の利上げ観測の高まりを背景に米国金利が上昇したことなどから、米ドル円は大きく上昇しました。また、世界的に利上げ観測が高まっている一方で、日本の金融政策が相対的に緩和的であることなどから、その他の先進国通貨も対円で上昇しました。豪ドルやカナダ・ドルは、資源価格の上昇などを背景に、堅調に推移しました。

・新興国

新興国通貨の対円為替相場では、メキシコ・ペソや南アフリカ・ランドは上昇し、トルコ・リラは下落（円高）しました。

利上げの実施や米ドル円相場が円安米ドル高方向に進行したことなどにより、メキシコ・ペソや南アフリカ・ランドは、それぞれ対円で上昇しました。一方、インフレ率が高止まりする環境でも政策金利を据え置くトルコの金融政策に対する市場の信認が低下し、トルコ・リラは対米ドル・対円ともに下落しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

各マザーファンドの組入比率については、各国の債券市場の金利や経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40%程度から60%程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90%程度以上に維持します。

■ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ外国債券新興国マザーファンド

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

ポートフォリオについて

（2021. 8. 11 ～ 2022. 8. 10）

■当ファンド

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

当作成期中のマザーファンドの組入比率については、各国の債券市場の金利や経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40%程度から60%程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90%程度以上に維持しました。

■ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

通貨配分につきましては、基本通貨配分（豪ドル50%、米ドル25%、カナダ・ドル25%）に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、国債、州債、政府機関債、国際機関債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させました。

■ダイワ外国債券新興国マザーファンド

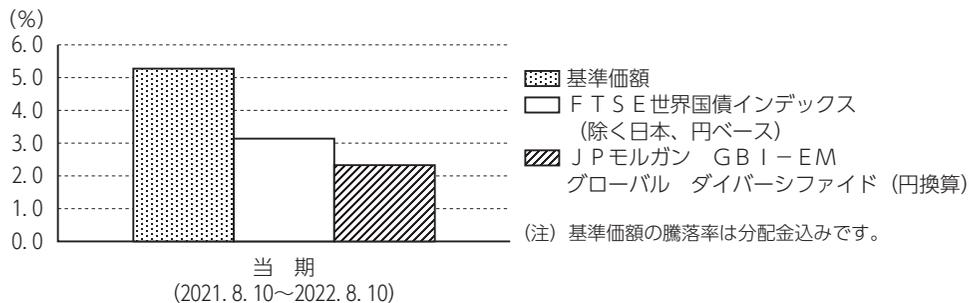
主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

通貨配分につきましては、基本通貨配分（メキシコ・ペソ33.3%、トルコ・リラ33.3%、南アフリカ・ランド33.3%）に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、自国通貨建ての国債を中心に運用を行いました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズを勘案しつつ、柔軟に変化させました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	当 期	
	2021年8月11日 ～2022年8月10日	
当期分配金 (税込み) (円)	—	
対基準価額比率 (%)	—	
当期の収益 (円)	—	
当期の収益以外 (円)	—	
翌期繰越分配対象額 (円)	973	

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金 (税込み) に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金 (税込み) の期末基準価額 (分配金込み) に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

各マザーファンドの組入比率については、各国の債券市場の金利や経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40%程度から60%程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90%程度以上に維持します。

■ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ外国債券新興国マザーファンド

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2021. 8. 11～2022. 8. 10)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	140円	1.445%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,693円です。
（投 信 会 社）	(60)	(0.624)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(75)	(0.777)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(4)	(0.044)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	3	0.036	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(2)	(0.022)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(1)	(0.008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(1)	(0.006)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	144	1.481	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

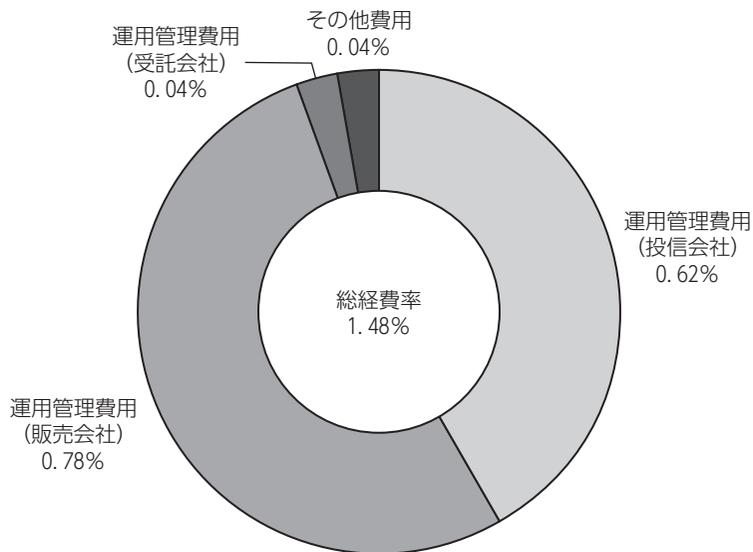
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.48%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2021年8月11日から2022年8月10日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ外国債券先進国マザーファンド	642	1,216	5,875	11,363
ダイワ外国債券新興国マザーファンド	1,321	1,674	9,038	12,351

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ外国債券先進国マザーファンド	13,193	7,961	16,535
ダイワ外国債券新興国マザーファンド	18,635	10,918	15,772

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年8月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ外国債券先進国マザーファンド	16,535	50.5
ダイワ外国債券新興国マザーファンド	15,772	48.1
コール・ローン等、その他	464	1.4
投資信託財産総額	32,773	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝135.25円、1カナダ・ドル＝104.92円、1オーストラリア・ドル＝94.05円、1トルコ・リラ＝7.549円、1メキシコ・ペソ＝6.678円、1南アフリカ・ランド＝8.17円です。

(注3) ダイワ外国債券先進国マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(7,021,146千円)の投資信託財産総額(7,030,214千円)に対する比率は、99.9%です。

ダイワ外国債券新興国マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(6,649,037千円)の投資信託財産総額(6,666,943千円)に対する比率は、99.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年8月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	32,773,207円
コール・ローン等	464,929
ダイワ外国債券先進国マザーファンド(評価額)	16,535,800
ダイワ外国債券新興国マザーファンド(評価額)	15,772,478
(B) 負債	221,799
未払信託報酬	220,601
その他未払費用	1,198
(C) 純資産総額(A-B)	32,551,408
元本	31,721,942
次期繰越損益金	829,466
(D) 受益権総口数	31,721,942口
1万口当り基準価額(C/D)	10,261円

* 期首における元本額は52,689,905円、当作成期間中における追加設定元本額は2,668,743円、同解約元本額は23,636,706円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,261円です。

■損益の状況

当期 自 2021年8月11日 至 2022年8月10日

項 目	当 期
(A) 有価証券売買損益	2,229,317円
売買益	2,399,875
売買損	△ 170,558
(B) 信託報酬等	△ 524,564
(C) 当期損益金 (A + B)	1,704,753
(D) 前期繰越損益金	△ 201,758
(E) 追加信託差損益金	△ 673,529
(配当等相当額)	(1,584,629)
(売買損益相当額)	(△ 2,258,158)
(F) 合計 (C + D + E)	829,466
次期繰越損益金 (F)	829,466
追加信託差損益金	△ 673,529
(配当等相当額)	(1,584,629)
(売買損益相当額)	(△ 2,258,158)
分配準備積立金	1,502,995

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	1,226,117
(c) 収益調整金	1,584,629
(d) 分配準備積立金	276,878
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	3,087,624
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	3,087,624
(h) 受益権総口数	31,721,942口

FTSE 米国債インデックス（米ドルベース）、FTSE カナダ国債インデックス（カナダ・ドルベース）、FTSE オーストラリア国債インデックス（オーストラリア・ドルベース）は、FTSE Fixed Income LLC により運営されている債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。

ダイワ外国債券先進国マザーファンド

運用報告書 第27期 (決算日 2022年8月10日)

(作成対象期間 2022年2月11日～2022年8月10日)

ダイワ外国債券先進国マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

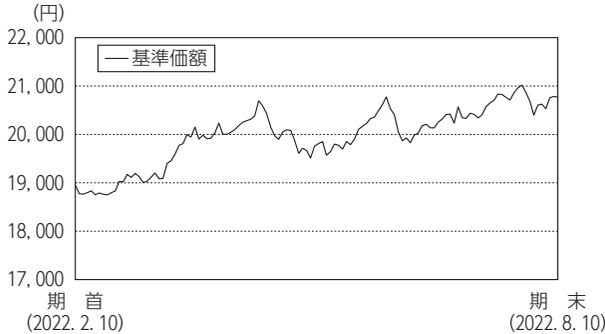
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いません。
主要投資対象	海外の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		FTSE 世界国債 インデックス (除く日本、円ベース)		公社債 債券 組入比率 先物比率	
	円	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %	%	%
(期首) 2022年 2月10日	18,948	—	16,884	—	95.5	—
2月末	18,830	△ 0.6	16,700	△ 1.1	95.4	—
3月末	19,982	5.5	17,156	1.6	96.4	—
4月末	20,053	5.8	17,161	1.6	96.1	—
5月末	20,103	6.1	17,088	1.2	95.6	—
6月末	20,412	7.7	17,600	4.2	96.3	—
7月末	20,870	10.1	17,643	4.5	97.6	—
(期末) 2022年 8月10日	20,769	9.6	17,659	4.6	98.5	—

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE Fixed Income LLC により運営されている債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
- (注6) 債券先物比率は買建比率 - 売建比率です。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：18,948円 期末：20,769円 騰落率：9.6%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の価格下落はマイナス要因となりましたが、債券の利息収入や投資対象通貨が円に対して上昇 (円安) したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ 先進国債券市況

先進国債券市況は金利上昇 (債券価格は下落) しました。

当作成期首より、米国金利は、インフレ率の高止まりや F R B (米国連邦準備制度理事会) の金融引き締め姿勢などを背景に上昇しました。また、ロシアがウクライナに侵攻したことにより、原油をはじめとした資源価格が高騰したことで、インフレ期待が高まったことも、金利上昇につながりました。米国以外の先進国もインフレ率の上振れなどから金融政策正常化が意識され、金利は上昇しました。

○ 為替相場

先進国通貨の対円為替相場は上昇しました。

当作成期首より、米ドル円は、F R B (米国連邦準備制度理事会) の利上げ観測の高まりを背景に米国金利が上昇したことなどから、大きく上昇しました。また、世界的に利上げ観測が高まっている一方で、日本の金融政策が相対的に緩和的であることなどから、米ドル以外の先進国通貨も対円で上昇しました。豪ドルやカナダ・ドルは、資源価格の上昇などを背景に、堅調に推移しました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

主として先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

◆ ポートフォリオについて

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。通貨配分につきましては、基本通貨配分 (豪ドル50%、米ドル25%、カナダ・ドル25%) に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、国債、州債、政府機関債、国際機関債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

ダイワ外国債券先進国マザーファンド

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	2 (1)
(その他)	(0)
合 計	2

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2022年2月11日から2022年8月10日まで)

		買付額	売付額
外	アメリカ	千アメリカ・ドル 国債証券 2,500	千アメリカ・ドル 3,700 (—)
		地方債証券	1,697 (—)
	カナダ	千カナダ・ドル 国債証券 —	千カナダ・ドル 1,977 (—)
		地方債証券	1,014
国	オーストラリア	千オーストラリア・ドル 国債証券 1,771	千オーストラリア・ドル 1,739 (—)
		特殊債券	1,568

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2022年2月11日から2022年8月10日まで)

当 期		期	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄		銘 柄	
	千円		千円
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 2.75% 2027/7/31	267,716	QUEENSLAND TREASURY CORP. (オーストラリア) 3.25% 2026/7/21	279,268
CITY OF NEW YORK NY (アメリカ) 1.97% 2031/3/1	228,438	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.75% 2026/12/31	245,722
NORDIC INVESTMENT BK. (国際機関) 3.3% 2027/8/16	144,258	CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ) 2.25% 2025/6/1	201,872
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 1.75% 2051/6/21	120,038	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.25% 2041/5/15	172,416
ONTARIO PROVINCE (カナダ) 3.75% 2032/6/2	102,523	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 2.25% 2022/11/21	92,746
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 2.25% 2052/2/15	65,537	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 4.25% 2026/4/21	68,858
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 1.25% 2032/5/21	45,755	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 2.25% 2052/2/15	67,666
		ONTARIO PROVINCE (カナダ) 3.5% 2024/6/2	52,723

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

区 分	額 面 金 額	当 期			末			
		評 価 額		組入比率	うちB B格 以下組入 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 12,000	千アメリカ・ドル 11,005	千円 1,488,545	% 21.2	% —	% 8.3	% 12.9	% —
カナダ	千カナダ・ドル 18,500	千カナダ・ドル 17,964	1,884,845	26.8	—	12.4	5.5	8.9
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 40,260	千オーストラリア・ドル 37,782	3,553,445	50.5	—	19.1	27.6	3.8
合計	—	—	6,926,836	98.5	—	39.8	46.0	12.8

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	当 期			末		償 還 年 月 日
				額 面 金 額	評 価 額				
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.7500	千アメリカ・ドル 5,000	千アメリカ・ドル 4,737	千円 640,794	2026/12/31		
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	0.8750	3,000	2,578	348,689	2030/11/15		
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	2.7500	2,000	1,978	267,657	2027/07/31		
	CITY OF NEW YORK NY	地方債証券	1.9700	2,000	1,710	231,404	2031/03/01		
	通貨小計	銘柄数 金 額	4銘柄		12,000	11,005	1,488,545		
カナダ	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.0000	千カナダ・ドル 4,000	千カナダ・ドル 3,674	385,539	2027/06/01		
	ONTARIO PROVINCE	地方債証券	3.5000	5,000	5,002	524,851	2024/06/02		
	ONTARIO PROVINCE	地方債証券	3.7500	1,000	1,020	107,097	2032/06/02		
	CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	2.9000	1,000	991	104,025	2024/06/15		
	CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	2.6500	7,500	7,275	763,332	2028/12/15		
	通貨小計	銘柄数 金 額	5銘柄		18,500	17,964	1,884,845		
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.2500	千オーストラリア・ドル 1,300	千オーストラリア・ドル 1,356	127,609	2026/04/21		
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.2500	600	503	47,321	2032/05/21		
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.7500	1,900	1,295	121,809	2051/06/21		
	Airservices Australia	特殊債券	2.7500	2,860	2,848	267,880	2023/05/15		
	TREASURY CORP VICTORIA	特殊債券	1.5000	4,000	3,326	312,893	2031/09/10		
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特殊債券	3.2500	9,000	8,987	845,231	2026/07/21		
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	3.0000	4,500	4,391	413,050	2026/10/19		
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	1.1000	3,000	2,395	225,291	2030/11/18		
	INTL. FIN. CORP.	特殊債券	1.2500	500	399	37,537	2031/02/06		

ダイワ外国債券先進国マザーファンド

区 分		銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	3.1000%	千オーストラリア・ドル 6,000	千オーストラリア・ドル 5,890	千円 553,956	2026/08/17
		NORDIC INVESTMENT BK.	特殊債券	3.3000%	1,600	1,562	146,942	2027/08/16
		INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	3.1000%	5,000	4,826	453,922	2028/02/22
通貨小計	銘柄数	12銘柄						
	金 額				40,260	37,782	3,553,445	
合 計	銘柄数	21銘柄						
	金 額						6,926,836	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年8月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 6,926,836	% 98.5
コール・ローン等、その他	103,378	1.5
投資信託財産総額	7,030,214	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=135.25円、1カナダ・ドル=104.92円、1オーストラリア・ドル=94.05円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(7,021,146千円)の投資信託財産総額(7,030,214千円)に対する比率は、99.9%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年8月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	7,030,214,368円
コール・ローン等	37,243,731
公社債(評価額)	6,926,836,019
未収利息	39,385,982
前払費用	3,976,962
差入委託証拠金	22,771,674
(B) 負債	—
(C) 純資産総額(A-B)	7,030,214,368
元本	3,384,987,706
次期繰越損益金	3,645,226,662
(D) 受益権総口数	3,384,987,706口
1万口当り基準価額(C/D)	20,769円

* 期首における元本額は3,650,808,297円、当作成期間中における追加設定元本額は442,203円、同解約元本額は266,262,794円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
ダイワ外国債券ファンド(毎月分配型)ーダイワスピリットー 3,377,025,936円
ダイワ外国債券ファンド(年1回決算型)ーダイワスピリット(年1回)ー 7,961,770円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は20,769円です。

■損益の状況

当期 自 2022年 2月11日 至 2022年 8月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	92,205,841円
受取利息	92,180,110
その他収益金	27,411
支払利息	△ 1,680
(B) 有価証券売買損益	554,702,707
売買益	992,673,968
売買損	△ 437,971,261
(C) その他費用	△ 605,443
(D) 当期損益金 (A + B + C)	646,303,105
(E) 前期繰越損益金	3,266,917,522
(F) 解約差損益金	△ 268,387,942
(G) 追加信託差損益金	393,977
(H) 合計 (D + E + F + G)	3,645,226,662
次期繰越損益金 (H)	3,645,226,662

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ外国債券新興国マザーファンド

運用報告書 第27期 (決算日 2022年8月10日)

(作成対象期間 2022年2月11日～2022年8月10日)

ダイワ外国債券新興国マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

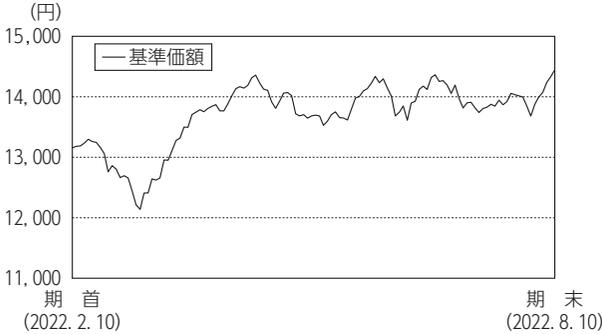
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いません。
主要投資対象	海外の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：13,156円 期末：14,445円 騰落率：9.8%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の利息収入および投資対象通貨の多くが円に対して上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○新興国債券市況

新興国債券市場では、メキシコおよび南アフリカで金利が上昇（債券価格は下落）した一方、トルコでは金利は低下（債券価格は上昇）しました。

米国を中心に世界的に金利が上昇する中、メキシコや南アフリカでは、インフレの加速や中央銀行による利上げを背景に金利は上昇しました。トルコでは、ウクライナ情勢を背景とした売り圧力が後退し、トルコ政府が金融機関に課した新たな規制により国債の需要が高まったことなどから、金利は低下しました。

○為替相場

新興国通貨の対円為替相場では、メキシコ・ペソや南アフリカ・ランドは上昇し、トルコ・リラは下落（円高）しました。

利上げの実施や米ドル相場が円安米ドル高方向に進行したことなどにより、メキシコ・ペソや南アフリカ・ランドは、それぞれ対円で上昇しました。一方、インフレ率が高止まりする環境でも政策金利を据え置くトルコの金融政策に対する市場の信認が低下し、トルコ・リラは対米ドル・対円ともに下落しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

通貨配分につきましては、基本通貨配分（メキシコ・ペソ33.3%、トルコ・リラ33.3%、南アフリカ・ランド33.3%）に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、自国通貨建ての国債を中心に運用を行いました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済ファンダメンタルズを勘案しつつ、柔軟に変化させました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

年 月 日	基準価額		JPMorgan GBI-EM グローバルダイバーシファイド (円換算)		公社債 組入比率	債券 先物比率
	円	%	(参考指数)	騰落率		
(期首) 2022年 2月10日	13,156	—	20,092	—	95.6	—
2月末	12,862	△ 2.2	19,674	△ 2.1	95.7	—
3月末	13,785	4.8	19,654	△ 2.2	95.8	—
4月末	13,930	5.9	19,377	△ 3.6	95.2	—
5月末	13,981	6.3	19,714	△ 1.9	95.8	—
6月末	14,268	8.5	20,040	△ 0.3	96.1	—
7月末	13,997	6.4	19,602	△ 2.4	95.5	—
(期末) 2022年 8月10日	14,445	9.8	20,103	0.1	95.5	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) JPMorgan GBI-EMグローバルダイバーシファイド(円換算)は、JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバルダイバーシファイド(米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバルダイバーシファイド(米ドルベース)は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

ダイワ外国債券新興国マザーファンド

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	2 (2)
(その他)	(0)
合 計	2

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2022年2月11日から2022年8月10日まで)

			買付額	売付額
外 国	メキシコ	千メキシコ・ペソ	—	千メキシコ・ペソ 28,645 (—)
		国債証券		
南アフリカ	南アフリカ	千南アフリカ・ランド	—	千南アフリカ・ランド 15,429 (—)
		国債証券		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2022年2月11日から2022年8月10日まで)

当 期		期 付	
買 付	金 額	銘 柄	金 額
銘 柄	千円	銘 柄	千円
		Mexican Bonos (メキシコ) 10% 2024/12/5	149,433
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 8% 2030/1/31	63,481
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 8.5% 2037/1/31	61,344
		Mexican Bonos (メキシコ) 6.75% 2023/3/9	33,364

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

作 成 期	当 期				未			
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入 率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
トルコ	千トルコ・リラ 250,500	千トルコ・リラ 224,101	千円 1,691,762	% 25.4	% 17.0	% 1.3	% 8.6	% 15.5
メキシコ	千メキシコ・ペソ 442,000	千メキシコ・ペソ 428,061	2,858,721	43.0	—	22.0	10.6	10.4
南アフリカ	千南アフリカ・ランド 286,270	千南アフリカ・ランド 220,603	1,802,329	27.1	—	27.1	—	—
合計	—	—	6,352,812	95.5	17.0	50.3	19.3	25.8

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					未		
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
トルコ	Turkey Government Bond	国債証券	10.4000	千トルコ・リラ 22,800	千トルコ・リラ 20,095	千円 151,706	2024/03/20
	Turkey Government Bond	国債証券	8.0000	32,900	26,927	203,274	2025/03/12
	Turkey Government Bond	国債証券	10.6000	26,000	22,289	168,267	2026/02/11
	Turkey Government Bond	国債証券	10.7000	41,800	41,744	315,135	2022/08/17
	Turkey Government Bond	国債証券	10.5000	14,000	11,521	86,978	2027/08/11
	Turkey Government Bond	国債証券	12.6000	30,000	27,012	203,923	2025/10/01
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	12.0000	16,000	14,017	105,822	2023/03/15
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	13.2500	25,000	21,517	162,437	2023/02/22
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	10.0000	23,000	22,277	168,173	2022/09/28
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	12.5000	19,000	16,696	126,041	2023/02/09
通貨小計	銘柄数 金 額	10銘柄		250,500	224,101	1,691,762	
メキシコ	Mexican Bonos	国債証券	8.0000	千メキシコ・ペソ 115,000	千メキシコ・ペソ 109,466	731,048	2047/11/07
	Mexican Bonos	国債証券	6.7500	55,000	54,161	361,708	2023/03/09
	Mexican Bonos	国債証券	8.0000	50,000	49,071	327,710	2023/12/07
	Mexican Bonos	国債証券	10.0000	104,000	106,106	708,607	2024/12/05
	Mexican Bonos	国債証券	7.7500	118,000	109,256	729,645	2042/11/13
通貨小計	銘柄数 金 額	5銘柄		442,000	428,061	2,858,721	
南アフリカ	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	6.2500	千南アフリカ・ランド 58,000	千南アフリカ・ランド 39,089	319,357	2036/03/31
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	6.5000	31,000	19,993	163,346	2041/02/28
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	7.0000	56,000	44,892	366,770	2031/02/28
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.7500	49,000	39,447	322,285	2048/02/28
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.5000	66,000	53,951	440,785	2037/01/31
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.0000	26,270	23,229	189,782	2030/01/31
通貨小計	銘柄数 金 額	6銘柄		286,270	220,603	1,802,329	
合 計	銘柄数 金 額	21銘柄				6,352,812	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ外国債券新興国マザーファンド

■投資信託財産の構成

2022年8月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	6,352,812 千円	95.3 %
コール・ローン等、その他	314,130	4.7
投資信託財産総額	6,666,943	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=135.25円、1トルコ・リラ=7.549円、1メキシコ・ペソ=6.678円、1南アフリカ・ランド=8.17円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(6,649,037千円)の投資信託財産総額(6,666,943千円)に対する比率は、99.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年8月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	6,666,943,095円
コール・ローン等	127,838,574
公社債(評価額)	6,352,812,671
未取利息	186,291,850
(B) 負債	12,586,082
未払解約金	12,586,082
(C) 純資産総額(A-B)	6,654,357,013
元本	4,606,771,713
次期繰越損益金	2,047,585,300
(D) 受益権総口数	4,606,771,713口
1万口当り基準価額(C/D)	14,445円

*期首における元本額は5,065,243,696円、当作成期間中における追加設定元本額は390,625円、同解約元本額は458,862,608円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

ダイワ外国債券ファンド(毎月分配型)ーダイワスピリットー 4,595,852,725円

ダイワ外国債券ファンド(年1回決算型)ーダイワスピリット(年1回)ー 10,918,988円

*当期末の計算口数当りの純資産額は14,445円です。

■損益の状況

当期 自 2022年2月11日 至 2022年8月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	319,406,189円
受取利息	319,407,535
支払利息	△ 1,346
(B) 有価証券売買損益	305,828,406
売買益	763,154,964
売買損	△ 457,326,558
(C) その他費用	△ 947,881
(D) 当期損益金(A+B+C)	624,286,714
(E) 前期繰越損益金	1,598,565,143
(F) 解約差損益金	△ 175,417,065
(G) 追加信託差損益金	150,508
(H) 合計(D+E+F+G)	2,047,585,300
次期繰越損益金(H)	2,047,585,300

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。